

# 育成だより

第37号

平成26年3月26日

貝塚中学校区

青少年育成委員会

## 地域の皆様に支えられて

### 「すすめ! 『マイ米調査隊』」

北貝塚小学校

北貝塚小学校では、「あたりまえ」になっているのですが、本校の5年生は、1年間をかけて、「米づくり」に取り組みます。地域の石橋岩雄様、市議会議員の石橋毅様をはじめ、原町婦人会の皆様、JA千葉みらいの皆様方のご指導の下、本校の5年生のためにお貸しいただいた田んぼで自分たちのお米を育てるのです。

「できるだけ、自分の体で感じられるように」というご配慮で、田植えは「手植え」で、稲刈りも「手刈り」で行います。田植えの際には最初、泥田に入れない子がたくさん出ます。それが、みるみるうちに、自分の手足が汚れても全く気にせずに田植えに集中するようにになります。本当に貴重な経験をさせていただいているのです。

1年間のまとめとして、お世話になった方々をお招きして「おにぎりパーティー」を行います。今年も全て自分



たちの力で企画・運営し、皆様への感謝の気持ちをしっかりと伝えました。北貝塚小学校の子どもたちは、本当に恵まれていることを自覚し、地域の皆様に感謝の気持ちを伝え続けられる子どもに育てていきたいと思っています。

## 貝塚中学校

一学年「総合的な学習」より

### 「福祉講話・体験」を通して

一学年主任 中村光江

後期から始まった一年生の「総合的な学習」は「福祉」をテーマに進めてまいりました。今年は二つの講話および体験を通して、相手の立場を考え、互いの存在を認めて思いやりの心を育てることを目標としました。

生きていらいっしやるお話をうかがい、勇気と感動を与えていただきました。これからお互いの違いを認め、共に協力できる集団に育って欲しいと思います。

事故で視力を失った高谷さんのお話をうかがいました。

視力を失ってから、マラソンや料理などに挑戦している高谷さんのお話には、生徒達も今まで思っていた視覚障害者の方のイメージが変わったようです。同じ社会に生きる一員として、これからは「何かお手伝いしましょうか?」と声をかけようという気持ちになったようです。

また、「千葉ホークス」の4人の選手をお招きしての車いすバスケットボールの体験では、障害を感じさせない迫力あるプレーには感嘆するばかりでした。講演では、「夢」を持つことの大切さ、すべての「出会い」に「感謝」して



## 体験学習を通して学ぶこと

### 千葉市立桜木小学校

桜木小学校では「よく学び心豊かでたくましい子」を教育目標に掲げ、めざす児童像「思いやりのある子」、「自ら学ぶ子」、「やりぬく子」の育成を図るために、今年も各学年で様々な体験活動に取り組んできました。

一年生：「交通安全教室」。●「そら豆の皮むき」。●加曽利貝塚でドングリひろいと虫見つけ。●こま、けん玉、おはじき、お手玉などの「昔遊び」。●「昔遊び」を幼保参観で園児に伝える。

二年生：●育てたトウモロコシで「ポップコーン作り」。●地域の方を講師にお呼びし、親子活動で「千葉踊り」。

三年生：●保護者の方のお手伝いをいただき、「パン作り」。●洗濯板とたらいで「洗濯体験」。●「七輪を使って餅焼き」。

四年生：●「交通安全教室」。●「ごみ分別スクール」。●桜が丘特別支援学校との交流。●「福祉講話会」で手話、点字の体験。●「星の観察」。●大学生を先生に呼び「英語学習」。

五年生：●「バケツで稲つくり」と収穫。●JEF市原千葉の「サッカー教室」。●加曽利貝塚博物館の学芸員さんやボランティアガイドさんに学ぶ「縄文体験学習」。

六年生：●「心の劇場」鑑賞教室。わくわく広場：●地域の方のお手伝いで「餅つき」体験。

また、今年は体育館耐震工事のため、恒例



のPTA主催「桜木っ子祭り」は大変制限された中での取り組みとなりましたが、例年同様催しは大盛況。そこでもたくさんさんのイベントで様々な体験活動を組んでいただきました。黒板を前にして取り組む座学はもちろん基礎学力向上のために必要ですが、友達と共に体験を通して学んだことは深く心に刻まれます。「餅を七輪で焼いたら真っ黒にこげてしまった」という失敗談や、「初めて自分で独楽が回せた」という成功体験などが次へのモチベーションを生むに違いありません。いつも子どもたちや学校を温かく応援してくださる地域の皆様、本当にありがとうございます。これからもこのような体験活動に取り組んでいきますので、お力添えをお願いいたします。

## 平成25年度 青少年育成功労者表彰

9月21日(土)「青少年の日フェスタ」の中で千葉市青少年育成の表彰がありました。貝塚中学区からは、椎名 芳男様と樋口 正志様が受賞いたしました。



## 平成25年度 地域情報

### 1. 交通安全 (1月～10月末まで)

交通事故多発中です。千葉県の交通事故165人。全国ワースト2位。千葉市の交通事故31人。……前年比18人増です。飛び出し、横断歩道のないところでの横断はやめましょう。

### 2. 自転車盗

最近、自転車盗が増えていきます。自転車を盗まれないために「ツーロック」を備えましょう。犯人が盗むような環境を作らない対策を。

## 記録的な大雪



2月10日に発達した南岸低気圧の通過に伴い観測史上第1位の降雪量33センチという記録的な大雪になりました。貝塚中でも一面の雪景色となり、深いところでは靴が埋まるほどの積雪でした。



## 25年度 各部会からの活動報告

### レクリエーション部2013

嶋田 政 昭

今年度のレク部の活動ですが、昨年と同様11月2日(土)貝塚中のバザーに参加しました。「ストラックアウト」という的当てゲームで100名以上の子ども達と一緒に楽しいひとときを過ごしました。

11月23日(土)研修旅行を行いました。昨年と同じく「房総再発見」をテーマに今年は佐倉・佐原方面に行ってきました。午前中佐倉の歴史民俗博物館(歴博)を訪れたのですが、2時間の予定でしたがとても時間が足りず、日にちをあらためて今度は一日かけてじっくり訪れたいと思いました。

そして午後からは場所を佐原に移し、古い町並みの散策と佐原が生んだ日本の偉人「伊能忠敬」(日本全国の地図・測量のスペシャリスト)の記念館を訪ねました。佐倉も佐原も共に歴史を感じさせる、味わい深い町でした。

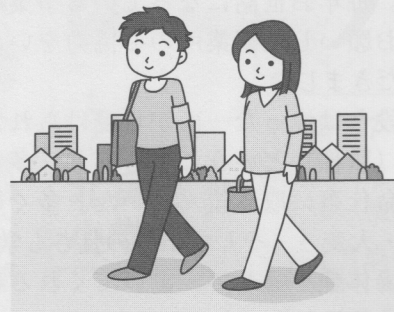
2月8日(土)にボーリング大会を蘇我のリバーレーンで予定していましたが、観測史上最大の大雪で中止となり、3月15日(土)に延期となりました。



### 環境・非行対策部

25年度は次のように各種パトロールを実施いたしました。

- 7月13日(土) 午後1時  
地域ぐるみ一斉点検パトロール
  - 7月21日～8月20日  
夏祭り防犯巡回パトロール
  - 12月7日(土) 午後1時  
地域ぐるみ一斉点検パトロール
  - 1月25日(土) 午後7時  
JR都賀駅周辺夜間パトロール
- ご協力ありがとうございました。



### 福祉・交通安全部

金森 邦 夫

年間計画にもとづき長期休暇明けの1週間、4月・9月・1月に①都賀原町陸橋から51号バイパスのニトリ前交差点までの北貝塚小交差点、②都賀マツモトキヨシ薬店より51号バイパスまでの貝塚公園交差点、③高麗商店十字路より貝塚中までの交差点、④タウンライナー桜木駅入り口交差点等にて交通安全指導と通学路安全チェック活動を実施しました。

今年度もニトリより高麗商店十字路・貝塚中までの通学路が通勤自動車・自転車の通行多く、車と生徒の譲り合いで大きな事故も発生していませんが大変危険な状態が続いているとの報告がありました。“生徒の皆さん歩道の無い道路では話ながら、固まって歩行しないで、右側一列にて登下校を心がけて下さい。”近頃、自転車による事故が非常に増加しております。その人身事故の損害賠償金が高額になっております。今年1月判例で4700万円の損害賠償金が加害者に言い渡されました。交通ルールを遵守し、スピードに注意して乗車しましょう。

つぎに、挨拶・服装は良好であり遅刻しそうな生徒も見かけなかったとのこと。部員の皆様この1年間ご協力ありがとうございました。

### 健全育成部

2月15日から3月2日にかけて、都賀コミュニティセンターと桜木公民館、2か所のロビーをお借りして、北貝塚小学校、桜木小学校の6年生全員と、貝塚中学校の各学年の数名を対象に今年度も健全育成部会主催の小中学生書き初め展を開催しました。

合計300枚余りを展示しましたが、新年の新たな気持ちを表れた伸びやかな作品が気持ちよかったです。大雪が降った跡で足元が悪く中でしたがどちらの会場もたくさんの方に見ていただけた事と思います。展示を手伝って下さった皆様、作品を見に会場に足を運んで下さった皆様、ありがとうございました。



貝塚  
中学校

## 二年生「総合的な学習」より

## 「職場体験学習」を通して



11月26日から3日間、2学年生徒の職場体験が行われました。毎年お世話になっている事業所や生徒の希望で家庭からお願いした事業所のご協力をいただき、仕事をさせていただきました。

普段とは違った一面が見受けられた。自分で希望した事業所（職種）ということもあり、多くの生徒が前向きに一生懸命仕事に取り組んでいた。多くの生徒が、働くことの意義・大変さ・そして格好の良さも学べた様であった。

職場体験を通して、働いてくれる親への感謝の気持ちも再認識された様であった。

## 貝塚中協力会の活動報告

私たち協力会の活動も今年で16年が経ちました。現役の保護者以外にも貝塚中卒業生やその保護者が参加しているボランティア組織で、10代から80代と幅広い年代の方が参加しています。

毎月の定例活動では、補修・美化活動として校内および学校周辺の樹木の剪定、草刈り作業を実施しました。

8月3日には恒例の夏休みデイキャンプを実施しました。竹をノコギリで切って蕎麦猪口を作ったり、紙飛行機飛ばし大会など、普段の学校生活で経験できない事を経験してもらい楽しく過ごしました。

P T A バザーでは模擬店でお餅、焼き鳥を提供し完売しました。

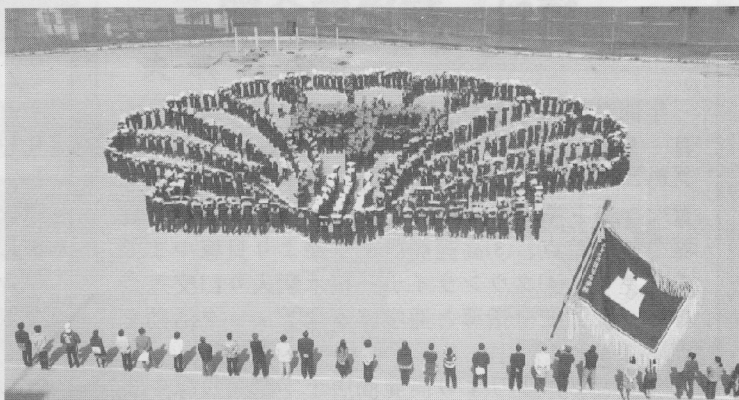
今後も子供たちとのふれあいを大事にしつつ、色々協力していきたいと思っています。

貝塚中協力会 会長 東田 日出夫



# 千葉市立貝塚中学校 創立 祝 30年

グラウンドに全校生徒で貝塚中の校章をつくった時の写真です。



## 編集後記

今年度は、貝塚中学校の三十周年記念事業に参加させていただきました。住まいが近所ということ、三十年の変遷を調べると、同時に自分の住む周辺の移り変わりを感ずることが出来、素晴らしい経験をする事ができました。今後千葉市は人口減少へ転換するといわれている中で、貝塚中がこれから五十年百年と永く残ることを願います。

広報部会

前島孝夫

育成委員会ホームページでは育成だよりの創刊号から最新号まで、バックナンバーでご覧いただけます。ぜひご覧下さい。“貝塚中 育成”で検索もしくは、以下のアドレスにアクセスしてください。

URL <http://shell-ikusei.jp>

ホームページ担当：前島孝夫

